



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和6年11月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

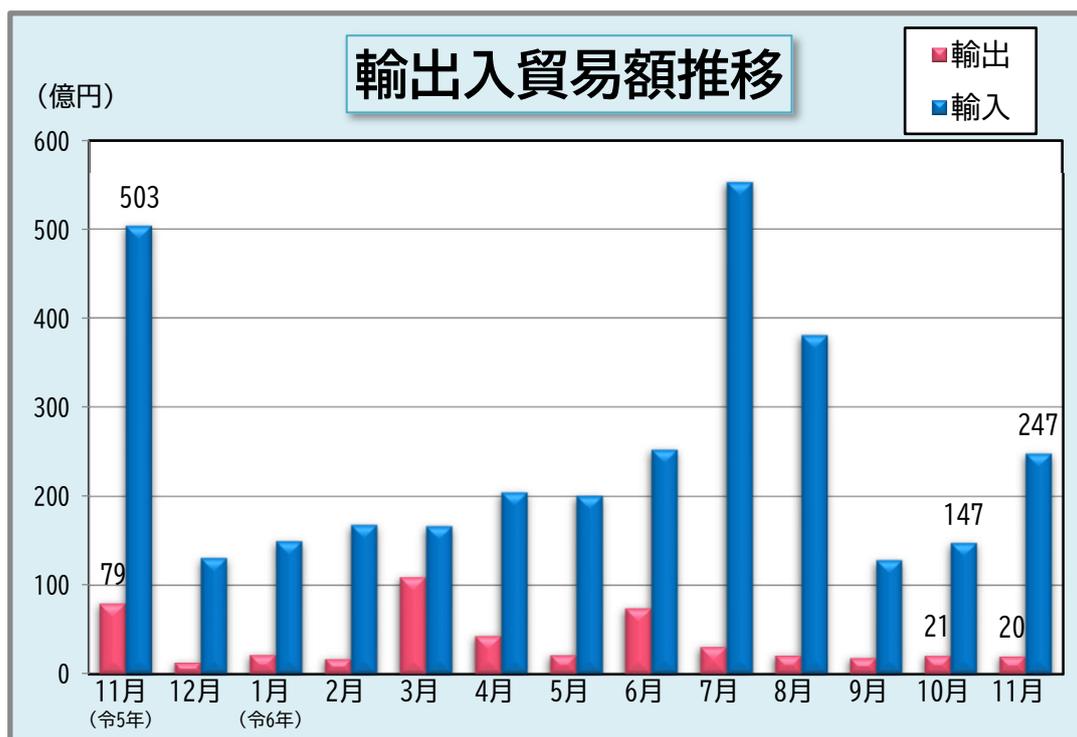
- ・輸出総額は19億68百万円、対前年同月比75.1%減(2カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「石油製品」(全減)、「再輸出品」(▲60.9%)、「鉄鋼」(全減)
(主な増加品目は「一般機械」(87.7%)、「精密機器類」(161.4倍)、「電気機器」(23.3倍))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(27.5%)、台湾(23.6%)、韓国(8.4%)、コスタリカ(8.0%)、香港(6.7%)

●輸入

- ・輸入総額は247億23百万円、対前年同月比50.9%減(3カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「天然ガス及び製造ガス」(▲3.9%)、「その他の雑製品」(▲22.7%)
(主な増加品目は「石油製品」(92.5%)、「石炭」(73.1%)、「一般機械」(2.2倍))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(35.8%)、中国(17.3%)、韓国(16.3%)、インドネシア(6.6%)、アメリカ(5.2%)

●差引

- ・差引額は227億54百万円の入超(前年同月は424億40百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （4億94百万円、87.7%）	25.1%	シンガポール（3億27百万円、37.6倍） アラブ首長国連邦（39百万円、11.4%）
2	再輸出品 （3億22百万円、▲60.9%）	16.4%	シンガポール（1億26百万円、▲49.0%） 台湾（82百万円、274.0倍）
3	金属鉱及びくず （2億60百万円、1.7%）	13.2%	台湾（1億33百万円、全増） 韓国（1億6百万円、▲51.8%）
4	パルプ及び古紙 （2億4百万円、22.6%）	10.4%	台湾（1億6百万円、▲2.3%） ベトナム（48百万円、3.6倍）
5	精密機器類 （1億57百万円、161.4倍）	8.0%	コスタリカ（1億57百万円、全増）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 一般機械（+2億31百万円、87.7%）		シンガポール	
2 精密機器類（+1億56百万円、161.4倍）		コスタリカ	
3 電気機器（+70百万円、23.3倍）		シンガポール	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 石油製品（▲55億44百万円、全減）		バングラデシュ	
2 再輸出品（▲5億1百万円、▲60.9%）		オーストラリア、シンガポール	
3 鉄鋼（▲2億19百万円、全減）		韓国	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （5億42百万円、78.2%）	27.5%	一般機械（3億27百万円、37.6倍） 再輸出品（1億26百万円、▲49.0%）
2 台湾 （4億64百万円、26.8%）	23.6%	金属鉱及びくず（1億33百万円、全増） パルプ及び古紙（1億6百万円、▲2.3%）
3 韓国 （1億66百万円、▲65.8%）	8.4%	金属鉱及びくず（1億6百万円、▲51.8%） パルプ及び古紙（32百万円、4.2倍）
4 コスタリカ （1億57百万円、全増）	8.0%	精密機器類（1億57百万円、全増）
5 香港 （1億31百万円、3.3%）	6.7%	穀物及び同調製品（26百万円、2.2倍） 肉類及び同調製品（24百万円、▲18.3%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	天然ガス及び製造ガス （66億5百万円、▲3.9%）	26.7%	オーストラリア（66億5百万円、▲3.9%）
2	石油製品 （61億56百万円、92.5%）	24.9%	韓国（36億39百万円、17.5倍） 中国（25億14百万円、▲15.8%）
3	石炭 （29億27百万円、73.1%）	11.8%	オーストラリア（20億37百万円、20.5%） インドネシア（8億90百万円、全増）
4	肉類及び同調製品 （10億81百万円、2.4%）	4.4%	ブラジル（3億6百万円、64.6%） デンマーク（1億80百万円、▲17.2%）
5	その他の雑製品 （8億69百万円、▲22.7%）	3.5%	フランス（2億79百万円、▲51.8%） イタリア（1億42百万円、▲24.2%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 石油製品（+29億59百万円、92.5%） 韓国</p> <hr/> <p>2 石炭（+12億36百万円、73.1%） インドネシア、オーストラリア</p> <hr/> <p>3 一般機械（+4億57百万円、2.2倍） アメリカ、ドイツ</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 原粗油（▲301億75百万円、全減） サウジアラビア</p> <hr/> <p>2 天然ガス及び製造ガス（▲2億69百万円、▲3.9%） オーストラリア</p> <hr/> <p>3 その他の雑製品（▲2億55百万円、▲22.7%） フランス、イタリア</p> <hr/>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オーストラリア （88億47百万円、1.2%）	35.8%	天然ガス及び製造ガス（66億5百万円、▲3.9%） 石炭（20億37百万円、20.5%）
2 中国 （42億73百万円、▲10.1%）	17.3%	石油製品（25億14百万円、▲15.8%） 鉄鋼（2億6百万円、5.2倍）
3 韓国 （40億32百万円、11.0倍）	16.3%	石油製品（36億39百万円、17.5倍） 鉄鋼（2億16百万円、14.0倍）
4 インドネシア （16億35百万円、88.9%）	6.6%	石炭（8億90百万円、全増） その他の動植物性原材料（5億52百万円、▲22.0%）
5 アメリカ （12億77百万円、27.9%）	5.2%	一般機械（6億5百万円、2.9倍） 肉類及び同調製品（1億62百万円、▲28.6%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

